

### タイトル集

- 学習指導目標の形式とテクニック
- 学習指導目標の「お作法」
- 学習指導目標の形式
- 学習指導目標でセンスを光らせるには！
- させる目標、する目標
- 何ごともまずは形から！
- 学習指導目標を考える～主語と文末がポイント！～
- 文末を使いこなせば勝ち！
- 設定すればいいってもんじゃない「学習指導目標」
- 目標の書き方のオキテ
- 学習指導目標を書いてみよう!!
- 語尾に気をつけろ！
- 統一の必要
- 学習指導目標テンプレート
- 型にはめてみよう「学習指導目標」
- 授業にかける思いを”型”に落とすこと
- 先生目線or生徒目線
- 学習指導目標づくりのプロになる！
- あなたは「～させる」派？それとも「～する」派？
- 指導ではなく学習でもなく学習指導目標で
- 誰のための目標？
- まずは基本から
- 型と個性
- 誰のための目標なのか？

### 感想集

#### ① ●●

○文末に定型があるとはいえ、先生の模範解答と自分が考えたのを比べてみると、やはり先生の作った目標は洗練されているなぁと感じました。指導目標は生徒の目には見えないとしても、慣れと経験が必要だと思いました。

#### ② ●●

○生徒に伝えたい事をまとめて記した学習指導目標にもまた先生の心と技巧が尽くされているのですね。文末や形式を整えるというのは当たり前のことですが、当たり前だからこそ重要なのだと認識しました。

関係のない話ですが、家が小料理屋を兼ねたワインバーをやっていますので、お酒好きな方はどうぞいらして下さい！「●●●●●●商店」で検索すればヒットするはずです。

#### ③ ●●

○自己PRはとても緊張しました。足がふるえて、頭の中が真っ白で何を話したのかよく覚えていません、というくらい緊張しました。人前で話すのが得意でない自分にとっていい経験になりました。今日は内容というより形式的な話だったので、自分が目標を設定するには参考にしたいと思いました。EUROはスペインが優勝します!!

#### ④ ●●

○板書された例を見て、一つの作品における目標が想像以上に広範囲で盛り沢山なのだ、と思いました。なんとなく授業を受けてなんとなく身につけてきたものにも、きちんとした段階が踏まれていて、目標を組むにもとても頭を使うと感じました。

5 ●●

○言葉のニュアンスって難しいです…。でも、書類にはそれぞれの形式があって、また、TPOみたいなものがあるのだから、守らないといけませんね。大変だなあ。

6 ●●

○「学習指導目標」という言葉に、生徒側と教師側という両義性が含まれているということには気づきませんでした。また、「文末」の教師側のねらいが隠れているというのも納得できました。

7 ●●

○実際に学習指導目標をつくってみた中で、自分の中に、主語が何であるかという観点がすっぱり抜け落ちていることに気づくことができました。「学習」と「指導」の、それぞれの目標の役割・意味を理解していないと、授業案のスタートラインを見誤ってしまうので、今日の講義をよく参考にして、実際の目標設定や小論文に臨みたいと思いました。

8 ●●

○文末だけ統一してみると、何となくそれらしい目標に見えてきて、「型」というものは大事なのだなと思いました。いざ目標を考えてみると、とても難しかったです。

9 ●●

○教師側に立つのか生徒側に立つのかで、学びの視点にも違いが出て来ることに気づきました。私は指導目標よりの考えが強かったのですが、「学ぶ側」の位置にももう少し目を向けたいと思います。文末表現はとても参考になりました。

10 ●●

○決まった型で文を締めくくるのはあまり好きには思わないのですが、いくつも種類があれば自分の意志にあった言葉が見つかりやすそうな気がしました。目標の表記にどんな言葉を使うか、というのは、国語教員の腕の見せどころなのかも知れません。

11 ●●

○指導目標を書くにあたって、ただアイデアを出せばいいものではないと分かりました。目標を作るにも、決められたルールがあり、それを当てはめなければ考えは整理できないことも感じました。

12 ●●

○形式や主語をそろえて書いたり、語尾を意識したりして書くという発想は全くなかったのも、とても勉強になりました。それらを意識するだけで、格段に文章がよくなった気がします。

13 ●●

○学習指導目標の書き方にも形式があるとは知りませんでした。そういった枠組を踏まえた上で考えなければならぬのですね。授業案だけでなく、この目標を立てることも大変だな～と思ってしまいました。

14 ●●

○先生が最後に書いた学習指導目標をノートに写しながら、長い、そして4つもある、と思いました。私は4つも思いつかなかったので。なるべく具体的で明確であることが大切だと感じました。

15 ●●

○まずどの立場で目標を設定すべきなのかをすっかり忘れてしまっていました。授業をやって生徒にいったいどんな力をつけてあげることができるのか、というのは大事だと思いました。いろいろ関連させて、力をつけてあげられるような先生になりたいです。

16 ●●正浩

○僕もお酒は大好きです。小学校三先生の時に、自分の名前を「正治」と書いて先生に怒られた思い出が私にもあります。今日のPRを聞いて思い出しました。

先生一人一人に授業にかける思いがあり、また、授業方針もそれぞれ違っているとは思いますが、学習指導目標を書く際には、決められたフォーマットにうまくそれをのせてやる必要があるのだなぁと思いました。

17 ●●

○最初に自分で考えた学習指導目標は、主語も形式も統一していませんでした。どのようなことに注意するのか、勉強になりました。また、現在2対1の個別塾でちょうど高1の生徒に「羅生門」を教えているので、とても参考になりました。

18 ●●

○同じ一つの題材でも、皆違った指導計画をたてていておもしろかったです。自分が作った指導目標と先生の作ったものを比べて、文末や特定のワードを入れるだけでこんなにも差がでるのかと、勉強になりました。

19 ●●

○学習指導目標をたてる上で、教える側からの表記と教えられる側からの表記を混同せず整える必要があるとわかった。私は「～する」と「～できる」の生徒主語の方がしっくりきます。

20 ●●

○「変化」という言葉は実に役に立つ言葉だと知りました。実勢に国語ではとても大切な表現なんですけど、乱発するとかえって安っぽく思われそうで、注意して使いたいです。あと、自己PRで酒をアピールしていらっしゃった方々がすごくうらやましかったです。酒に強いて、すごくしあわせだと思います。

21 ●●

○学習指導目標を考える際に、私は内容のことばかりに気をとられていましたが、肝心の主体「誰か」に関しては忘れていました。「誰が」やるかって、とても重要なことですね。

22 ●●

○本当に基本的なことですが、主語と文末がそろえられていなかったことを恥ずかしく思いました。何ごとも基礎が重要であり、学習指導目標にも用いるべき言葉があることを学びました。

23 ●●

○最初、学習指導目標を作りなさいといわれて、結構自分の好きなように考えてしまいました。でも公式？な目標や案ともなると、決まったパターンというものがあると知って勉強になりました。自分の個性と型をうまく結びつけることの難しさも知った気がします。

24 ●●

○「学習目標」と「指導目標」でも大分意味が違うことに驚きました。誰の目標なのかを考えることは、誰の為の授業なのかということでもあると思います。生徒のための授業を作り、かつ、自分も成長できる、そんな授業が出来ればよいと思いました。